

## プレイバック&データ

### 第44回 東海ダービー

1900m/12頭/名古屋  
2014.6.6/晴稍重

順	枠	馬	馬名	所属	性	歳	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	7	9	ケージーキンカメ	金沢	牡	56	青柳正	鈴木正	2.03.8	①	
2	9	6	ノゾミダイヤ	愛知	牡	56	大畑雅	錦見勇	6	⑤	
3	7	10	ドクターナイヴ	愛知	牡	56	岡部誠	荒巻透	7	②	
4	6	8	トーホウボンバー	愛知	牡	56	安部幸	原口次	1½	④	
5	8	3	ピースフルパティ	愛知	牡	56	柿原翔	藤ヶ男	1½	③	



第44回(2014)ケージーキンカメ

**レビュー** 金沢からの遠征馬、ケージーキンカメが単勝1.4倍と圧倒的な人気。JRAでは大敗続きだったが、金沢に移ってからはすべて圧勝で5連勝。東海ダービーでは一気の相手強化となったが、好位追走から早めに先頭に立つと、最後は独走状態で勝利となった。2着のノゾミダイヤとは6馬身差。そこから3着馬までも7馬身の差がついた。

### 第43回 DATA 2013

名古屋/1900m/12頭/2013.6.7/雨良

順	枠	馬	馬名	所属	性	歳	騎手	タイム	着差	人気
1	6	6	ウォーターブライド	愛知	牝	54	兒島真	2.05.3	①	
2	6	8	ホウライジェントル	愛知	牡	56	柿原翔	¾	⑦	
3	6	5	ゴールドブラザー	笠松	牡	56	佐藤友	3	④	

### 第42回 DATA 2012

名古屋/1900m/12頭/2012.6.8/曇良

順	枠	馬	馬名	所属	性	歳	騎手	タイム	着差	人気
1	7	9	マイネルセグメント	愛知	牡	56	今井真	2.03.7	④	
2	6	5	ブライトシンパー	愛知	牡	56	宇都英	アタマ	⑨	
3	4	4	ネオンオーカン	愛知	牡	56	大畑雅	アタマ	⑩	

### 第41回 DATA 2011

名古屋/1900m/12頭/2011.6.10/曇良

順	枠	馬	馬名	所属	性	歳	騎手	タイム	着差	人気
1	6	8	アムロ	愛知	牡	56	戸部尚	2.04.3	⑦	
2	8	12	ミサキティンパー	愛知	牡	56	山本茜	ハナ	①	
3	7	9	サカジロタイオー	愛知	牡	56	阪野学	5	⑨	

## データ分析

### 枠番別成績

※過去9年間のデータ分析

枠番	成績	勝率	連対率	3着内率
1枠	0-1-1-7	0%	11.1%	22.2%
2枠	0-1-0-8	0%	11.1%	11.1%
3枠	0-1-1-7	0%	11.1%	22.2%
4枠	1-0-1-7	11.1%	11.1%	22.2%
5枠	1-2-1-13	5.9%	17.6%	23.5%
6枠	3-1-1-13	16.7%	22.2%	27.8%
7枠	2-2-3-11	11.1%	22.2%	38.9%
8枠	2-1-1-14	11.1%	16.7%	22.2%

**レポート** 過去9年の東海ダービーでは、1枠から3枠の勝利がゼロ。4枠ではエレヌが勝利しているが、全体的に外枠優勢の傾向がはっきり。そして2011年以降の連対馬はすべて、5枠より外となっている。

### 当日の馬体重別成績

※過去9年間のデータ分析

馬体重	成績	勝率	連対率	3着内率
440kg以下	2-2-2-24	6.7%	13.3%	20.0%
441~450kg	1-0-0-7	12.5%	12.5%	12.5%
451~460kg	4-0-2-11	23.5%	23.5%	35.3%
461~470kg	2-2-0-18	9.1%	18.2%	18.2%
471~480kg	0-3-3-9	0%	20.0%	40.0%
481~500kg	0-0-1-8	0%	0%	11.1%
501kg以上	0-2-1-3	0%	33.3%	50.0%

**レポート** 当日の馬体重別に成績をまとめてみると、好相性を示しているのが470kg以下だった馬。とくに451~460kgで東海ダービーを迎えた馬が良好だ。471kg以上からは5頭が2着に入っているが、優勝馬は出ていない。

### 駿蹄賞で敗れていた、東海ダービー連対馬一覧

※過去9年間のデータ分析

年度	着順	馬名	駿蹄賞での単勝人気	着順
07年	1着	マルヨフェニックス	4番人気	3着
08年	2着	ノゾミカイザー	2番人気	7着
09年	1着	ダイナマイトボディ	2番人気	3着
11年	1着	アムロ	2番人気	7着
12年	1着	マイネルセグメント	3番人気	7着
12年	2着	ブライトシンパー	8番人気	4着
13年	2着	ホウライジェントル	4番人気	3着
14年	2着	ノゾミダイヤ	8番人気	4着

**レポート** 大型連休中に実施される駿蹄賞が東海ダービーの前哨戦となっているが、そこで敗れた馬が巻き返す例が多くなっている。表にある該当馬はすべて、駿蹄賞で3~4着、または7着だった馬。今年も駿蹄賞の着順には要注目だ。



第43回(2013)ウォーターブライド(右)



第42回(2012)マイネルセグメント(左)